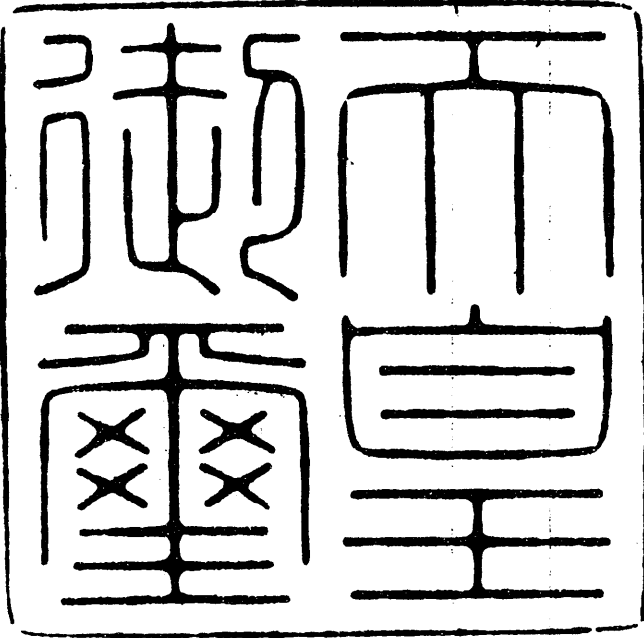


勅令第四百九十九號

朕陸軍航空通信學校令ヲ裁可シ  
茲ニ之ヲ公布セシム

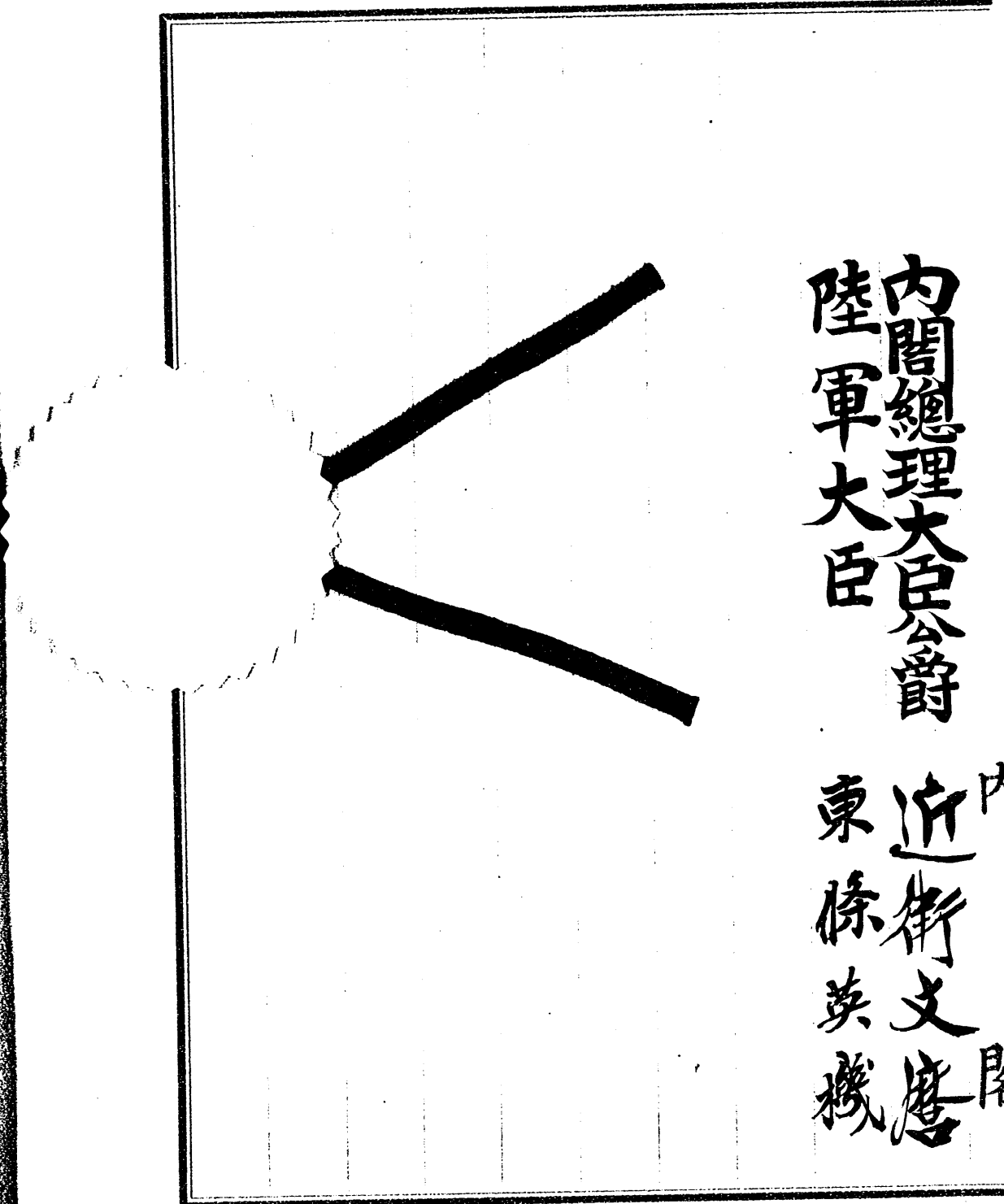
裕仁



昭和十五年七月三十一日

内閣總理大臣公爵  
陸軍大臣

近衛文彦  
東條英機



勅令第四百九十九號

陸軍航空通信學校令

第一條 陸軍航空通信學校ハ學生ニ航空關係ノ通信ニ關スル學術ヲ修得セシメ通信ニ従事スル少年飛行兵及少年飛行兵ト爲スベキ生徒並ニ航空關係ノ通信ニ従事スベキ幹部候補生及下士官候補者ヲ教育シ且航空關係ノ通信ニ關スル調査、研究及試験ヲ行フ所トス陸軍航空通信學校ニ於テハ前項ノ外戰技其ノ他ニ従事スル少年飛行兵ニ必要ナル航空關係ノ通信ニ關スル教育ヲ行フ

第二條 學生ヲ分チテ左ノ五種トシ丁種學生ニ在リテハ通常毎年二回、其ノ他ノ學生ニ在リテハ通常毎年一回入校セシム

甲種學生 航空兵科ノ少佐又ハ大尉ヲ以テ之ニ充テ航空通信部

利

關

隊ニ必要ナル戰術、教練、陣中勤務等ヲ修習セシム其ノ修學  
期間ハ概ネ六月トス

乙種學生 陸軍航空士官學校生徒ノ課程ヲ卒業シタル航空兵科  
尉官ヲ以テ之ニ充テ通信ニ必要ナル學術ヲ修習セシム其ノ修  
學期間ハ概ネ一年トス其ノ課程ヲ普通科ト稱ス

前項ノ課程ヲ終リタル者ノ中ヨリ陸軍航空總監ノ選抜シタル  
二分ノ一以内ノ者ヲ更ニ概ネ一年在學セシメ尙須要ナル學術  
ヲ修習セシム其ノ課程ヲ高等科ト稱ス

丙種學生 陸軍航空士官學校學生ノ課程ヲ卒業シタル航空兵科  
尉官ヲ以テ之ニ充テ航空通信部隊ノ勤務ニ必要ナル學術ヲ修  
習セシム其ノ修學期間ハ概ネ八月トス

丁種學生 航空兵科下士官ヲ以テ之ニ充テ主トシテ航空通信部  
隊ノ下士官ニ必要ナル學術ヲ修習セシム其ノ修學期間ハ概ネ  
六月トス

特種學生 航空兵科尉官ヲ以テ之ニ充テ暗號書ノ作製及取扱竝  
ニ暗號勤務ヲ修習セシム其ノ修學期間ハ概ネ四月トス但シ陸  
軍航空總監ハ修學ヲ終リタル學生ノ中ヨリ校長ノ選抜シタル  
若干名ノ者ヲ長期學生ト爲シ更ニ二月以内在學セシメ暗號ニ  
關スル須要ナル學術ヲ修習セシムルコトヲ得

必要ニ應ジ他兵科（憲兵科ヲ除ク）ノ尉官及下士官ヲ以テ學生ト  
爲スコトヲ得

第三條 生徒ハ東京陸軍航空學校ヲ卒業シタル者ヲ以テ之ニ充テ通

四

四

信ニ従事スル少年飛行兵タルニ必要ナル學術ヲ修習セシム通常毎年二回入校セシメ其ノ修學期間ハ概ネ一年トス

第四條 幹部候補生ハ各隊ヨリ分遣スル航空兵科甲種幹部候補生ヲ以テ之ニ充テ航空兵科豫備役將校ニ必要ナル通信ニ關スル學術ヲ修習セシム通常毎年二回入校セシメ其ノ修學期間ハ概ネ一年トス

第五條 下士官候補者ハ各隊ヨリ分遣スル航空兵科下士官候補者ヲ以テ之ニ充テ通信ニ従事スル航空兵科現役下士官タルニ必要ナル學術ヲ修習セシム通常毎年二回入校セシメ其ノ修學期間ハ概ネ一年トス

第六條 陸軍大臣ハ臨時ニ各兵科（憲兵科ヲ除ク）將校以下ヲ召集シ必要ノ修學ヲ爲サシムルコトヲ得

第七條 生徒、幹部候補生及下士官候補者ノ教育綱領ハ陸軍航空總監之ヲ定ム

第八條 生徒、幹部候補生及下士官候補者ノ教育ノ實施ハ教則ニ依ル其ノ教則ハ前條ノ教育綱領ニ基キ陸軍航空總監ノ認可ヲ受ケ校長之ヲ定ム

第九條 學生ノ教育ヲ行フ爲陸軍航空通信學校ニ教育部ヲ置ク

第十條 通信ニ關スル調査、研究及試験ヲ行フ爲陸軍航空通信學校ニ研究部ヲ置ク

第十一條 少年飛行兵、生徒、幹部候補生及下士官候補者ノ教育ヲ行フ爲陸軍航空通信學校ニ教育隊ヲ置ク

第十二條 學生ノ教育並ニ通信ニ關スル研究及試験ニ資スル爲陸軍

四

四

附  
附

航空通信學校ニ教導隊ヲ置キ各隊ヨリ兵ヲ分遣シテ之ヲ編成ス  
第十三條 兵器ノ修理及研究竝ニ學生、少年飛行兵、生徒、幹部候  
補生及下士官候補者ノ實習ニ供スル爲陸軍航空通信學校ニ材料廠  
ヲ置ク

第十四條 陸軍航空通信學校ニ左ノ職員ヲ置ク

- 校長
- 幹事
- 副官
- 學校附
- 教官
- 研究部部員

- 研究部主事
- 教育隊長
- 教育隊副官
- 教育隊中隊長
- 教育隊附
- 教導隊長
- 教導隊副官
- 教導隊中隊長
- 教導隊附
- 材料廠長
- 材料廠附

内  
附

准士官、下士官及判任文官

- 第十五條 校長ハ陸軍航空總監ニ隷シ校務ヲ總理ス
- 第十六條 幹事ハ校長ヲ輔佐シ校務ヲ整理シ教育、調査、研究及試験ノ統一ヲ圖ル
- 第十七條 副官ハ校長ノ命ヲ承ケ庶務ヲ掌ル
- 第十八條 學校附ハ校長ノ命ヲ承ケ各擔任ノ業務ヲ掌ル
- 第十九條 教官ハ校長ノ命ヲ承ケ教育ヲ分擔ス
- 第二十條 研究部部員ハ校長ノ命ヲ承ケ調査、研究及試験ヲ分擔ス
- 第二十一條 研究部主事ハ校長ノ命ヲ承ケ調査、研究及試験ニ要スル資料ノ蒐集整理ニ任ジ且調査、研究及試験ヲ分擔ス
- 第二十二條 教育隊及教導隊職員ノ職務ニ付テハ軍隊内務ノ定則ヲ

準用ス

- 第二十三條 教育隊長ハ校長ノ命ヲ承ケ教育ヲ掌理ス
- 第二十四條 教育隊中隊長ハ教育隊長ノ命ヲ承ケ教育ヲ擔任ス
- 第二十五條 教育隊附ハ上官ノ命ヲ承ケ各擔任ノ業務ヲ掌ル
- 第二十六條 材料廠長ハ校長ノ命ヲ承ケ廠務ヲ掌ル
- 第二十七條 材料廠附ハ材料廠長ノ命ヲ承ケ廠務ヲ分擔ス
- 第二十八條 准士官、下士官及判任文官ハ上官ノ命ヲ承ケ教育ヲ補助シ又ハ技術若ハ事務ニ従事ス
- 第二十九條 學生及第六條ノ規定ニ依リ召集スル者ノ人員（必要アルトキハ其ノ人名）、入校又ハ召集ノ期日及召集期間ハ陸軍大臣之ヲ告達ス

内  
閣

第三十條 前條ノ告達アリタルトキハ所管長官（陸軍航空本部及陸軍航空本部長所轄ノ官衙ニ在リテハ陸軍航空本部長以下之ニ同ジ）ハ修學ニ適當ナル者ヲ選定シ入校又ハ召集ノ期日前ニ其ノ所屬部隊、官等級及氏名ヲ陸軍大臣及陸軍航空總監ニ報告又ハ通報スベシ

第三十一條 營外居住者タル學生ハ校外ニ、營内居住者タル學生、生徒、幹部候補生及下士官候補者ハ校内ニ居住セシム  
學生、少年飛行兵、生徒、幹部候補生及下士官候補者ノ修學ニ要スル兵器、被服、圖書、器具、消耗品等ハ之ヲ貸付シ又ハ支給スルコトヲ得

第三十二條 學生、幹部候補生及下士官候補者ノ願届其ノ他業務ニ

關スル諸件ハ校長ノ管理ニ屬ス  
生徒ハ總テ校長ノ管理ニ屬ス

第三十三條 學生中傷痍疾病其ノ他ノ事故ニ因リ學術修得ノ目途ナキ者ハ校長其ノ事由ヲ具シ陸軍航空總監ノ認可ヲ受ケ之ヲ退校セシム

第三十四條 學生中傷痍疾病其ノ他ノ事故ニ因リ修學期間内ニ所定ノ學術ヲ修メ得ザル者ニシテ尙望アリト認ムルモノハ校長其ノ事由ヲ具シ陸軍航空總監ノ認可ヲ受ケ之ヲ所要ノ期間滯學セシムルコトヲ得

第三十五條 生徒、幹部候補生及下士官候補者ハ情願ヲ以テ退校スルコトヲ得ズ

第三十六條 生徒、幹部候補生及下士官候補者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ之ヲ退校セシム

一 軍紀ヲ紊リ又ハ屢法則ヲ犯ス者

二 品行不正ニシテ改悛ノ目途ナキ者

三 學術ノ成績不良ニシテ卒業ノ目途ナキ者

四 傷痍疾病ニ因リ修學ニ堪ヘザル者

五 前各號ノ外生徒ニ在リテハ少年飛行兵、幹部候補生ニ在リテハ豫備役ノ幹部、下士官候補者ニ在リテハ現役下士官タルニ適セズト認ムル者

第三十七條 生徒及下士官候補者中傷痍疾病其ノ他ノ事故ニ因リ修學期間内ニ所定ノ學術ヲ修メ得ザル者ニシテ尙望アリト認ムルモ

ノハ生徒ニ在リテハ之ヲ所要ノ期間滯學セシメ又ハ次期ノ生徒ト爲シ、下士官候補者ニ在リテハ之ヲ所要ノ期間滯學セシムルコトヲ得

第三十八條 前二條ノ規定ニ該當スル者アルトキハ校長其ノ事由ヲ具シ生徒ニ在リテハ陸軍航空總監ヲ經テ陸軍大臣ノ認可ヲ受ケ、其ノ他ノ者ニ在リテハ陸軍航空總監ノ認可ヲ受ケ之ヲ處理ス  
退校セシメラレタル幹部候補生及下士官候補者ハ之ヲ歸隊セシム  
第三十九條 校長ハ學生ノ修學期末ニ於テ其ノ修業成績書ヲ調製シ之ヲ陸軍航空總監ニ提出シ其ノ認可ヲ受ケ下士官タル學生ニハ修業證書ヲ付與シ學生ヲ歸隊セシム

前項ノ場合ニ於テ陸軍航空總監ハ學生（下士官タル學生ヲ除ク）



内内  
閣

ノ修業成績書ヲ陸軍大臣ニ提出シ校長ハ各學生ノ修業成績書ヲ本人ノ所管長官ヲ經テ所屬部隊長ニ送付スルモノトス  
滯學セシメラレタル學生修學ヲ終リタルトキハ前二項ノ規定ニ準ジ之ヲ取扱フモノトス

第四十條 校長ハ生徒、幹部候補生又ハ下士官候補者卒業ノ期ニ至リタルトキハ其ノ修業成績書ヲ調製シ之ヲ陸軍航空總監ニ提出シ其ノ認可ヲ受ケ卒業者ニ卒業證書ヲ付與シ幹部候補生及下士官候補者ニ在リテハ之ヲ歸隊セシム  
前項ノ場合ニ於テ陸軍航空總監ハ幹部候補生ノ修業成績書ヲ陸軍大臣ニ提出シ校長ハ各幹部候補生又ハ下士官候補者ノ修業成績書ヲ本人ノ所管長官ヲ經テ所屬部隊長ニ送付スルモノトス

滯學セシメラレタル生徒又ハ下士官候補者修學ヲ終リタルトキハ前二項ノ規定ニ準ジ之ヲ取扱フモノトス

第四十一條 校長ハ校務上便宜ノ時期ニ於テ職員ニ隊附勤務ヲ爲サシムルコトヲ得

第四十二條 校長ハ毎年乙種學生ニ二十日以内、生徒ニ三週間以内ノ休暇ヲ與フルコトヲ得

第四十三條 校長ハ研究又ハ教育上必要アルトキハ教育總監、軍司令官、師團長又ハ飛行集團長ニ稟議シ其ノ學校又ハ軍隊ヲ使用スルコトヲ得

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

内

閣

本令施行ノ際現ニ水戸陸軍飛行學校ニ在學スル少年飛行兵タル者(戦  
技其ノ他ニ従事スル少年飛行兵タル者ヲ除ク)又ハ生徒タル者ハ各本  
令ニ依ル少年飛行兵又ハ生徒ト爲リタルモノトス